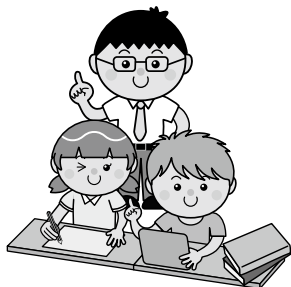


立憲えびな

○全ての会計予算に賛成

▽当初予算編成時には、新型コロナウイルス感染症の拡大は予測できない状況であり、今後は事業の修正や変更、あるいは事業自体の延期なども出てくることが想定されます。オリパラ関連の予算、事業や感染症対策に関して、市民の安心安全や経済支援策なども必要に応じて、早急な補正予算編成や関係者間の調整に取り組んでいただくことを要望します。▽入札や委託の際には、特定の民間企業への配慮だけではなく、市民全体への救済がなされているのかをより一層の注意と考慮の下で進めることを願います。今後は市民への経済的救済のほか、経済的困窮がもとなる精神的な救済も必要になり、相談窓口や臨床心理士の必要性が高まるかと思えます。▽こども育成課の予算では、親と子の相談支援事業において臨床心理士の1名増員が盛り込まれており、大変頼もしく感じています。さらには一般の心の相談に対しても、臨床心理士の増員などにより相談支援措置が手厚くなることを要望します。▽教育部分では、休校措置による学習の遅れが懸念され、現場の混乱は免れないと思います。新学習指導要領への移行によりプログラミング教育事業も本格化していきますが、教職員の負担軽減、子どもたちへの行き届いたケアのために、外部委託先との連携をスムーズに行えるような仕組みづくりをお願いします。また、教職員へのICT教育、リテラシー教育指導の勉強会や教育支援にも、引き続きより一層の力を入れていただくことを願います。▽人権教育においても、多様性を認め合う教育はこれからの未来を担う子どもたちに必要になると思います。この教育にも引き続きより一層の力を入れていただくことを要望します。



職員の定数条例の一部改正

本市の人口増加に伴う市民サービスの維持向上や、社会情勢の急激な変化への対応、消防力の強化などを図るとともに、休職や育児休業に対応した体制を構築するために改正するもので、全員賛成により原案可決されました。総務常任委員会での審査の概要は次のとおりです。

問 増員される職員定数の内訳を伺います。

答 821人から860人に39人増員する内訳は、市長の事務部局職員が25人、消防長の事務部局職員が14人です。

問 障がい者の法定雇用率の状況を伺います。

答 令和元年度の6月の時点では2・81%と法定雇用率の2・50%を上回っています。令和2年度は職員の増員に加え、会計年度任用職員の任用が始まりますので、障がい者雇用率を達成するために任期付職員や会計年度職員として障がい者の採用を進めます。

国保税賦課徴収条例の一部改正

平成24年度から据え置いてきた国民健康保険税について、消費税率の引き上げや低所得者への影響を考慮して、所得割額の税率のみを改定するもので、賛成多数で原案可決されました。文教社会常任委員会での審査の概要は次のとおりです。

問 各世帯や被保険者の影響額について伺います。

答 1世帯当たり換算すると6806円、1人当たりでは4366円の増加を見込んでいます。

問 国民健康保険運営協議会で出された意見を伺います。

答 見直しの内容は妥当とした上で、附帯意見をいただきました。医療費適正化事業、健康保持増進対策の実施、保険税の収納率向上のための施策をさらに推進することや、被保険者の一部負担金の低減にも寄与するジェネリック医薬品の普及促進に努められたいといった内容です。

市営住宅条例の一部改正

単身高齢者の増加や民法の債権関係の改正などを踏まえ

て、市営住宅に入居する際の保証人を不要とすることや、敷金を未納の市営住宅使用料に充当できることなどを明確にする改正で、全員賛成により原案可決されました。経済建設常任委員会での審査の概要は次のとおりです。

問 単身高齢者の入居者支援について伺います。

答 神奈川県県居住支援協議会が行っている、入居者の安否確認や残存物の撤去費用を補償するなどの制度を活用して、入居者支援に取り組んでいきたいと考えています。

問 退居時における費用負担について伺います。

答 入居者に起因する修繕は入居者が負担し、経年劣化などによるものは市の負担となります。

問 保証人が不要となることで、入居審査が今まで以上に厳しくなることがないのか伺います。

答 審査項目を増やしたり、基準を変更するようなことは考えていません。

2名の副市長の選任に同意

現副市長、秦恭一氏の再選任と、萩原圭一氏を新たに副市長に選任することに、市議会は同意しました。

2期目となる秦氏は、財務部長、監査委員事務局局長などを歴任し、平成28年4月に副市長に就任しました。

萩原氏は、理事兼市長室長、教育部長などを歴任し、これまで副市長の令和2年3月31日付の退任に伴い、新たに副市長に就任します。



秦 恭一 副市長



萩原 圭一 副市長

監査委員に雨宮氏を再選任

本会議初日、現委員の雨宮徳明氏の任期満了に伴い、同氏を再選任することについて、同意しました。